



第10回 文部科学省IB教育推進コンソーシアム関係者協議会

【2022年2月17日】

今年度のコンソーシアム活動報告（2021年度）

0. 目次

1. 学校・自治体へのIB導入への必要な支援
2. IB教員養成における量的拡大と質的充実
3. 生徒・保護者へのIB教育に関する情報提供
4. IB生に対する財政支援について
5. 企業視点からのグローバル人材の必要性
6. その他（今年度のコンソーシアム活動）



参考：国際バカロレア認定校一覧（令和3年12月31日時点）

北海道

- ◎市立札幌開成中等教育学校

宮城県

- 秀光中学校
- ◎仙台育英学園高等学校
- 東北インターナショナルスクール
- ◎宮城県仙台二華中学校・高等学校

茨城県

- 開智望小学校
- つくばインターナショナルスクール
- ◎茗溪学園中学校・高等学校

群馬県

- くま国際アカデミー

埼玉県

- さいたま市立大宮国際中等教育学校
- ◎昌平中学校・高等学校
- ◎筑波大学附属坂戸高等学校

東京都

- アオバジャパン・インターナショナルスクール
- アオバジャパン・バイリンガルプリスクール晴海
- アオバジャパン・バイリンガルプリスクール芝浦
- アオバジャパン・バイリンガルプリスクール早稲田
- アオバジャパン・バイリンガルプリスクール三鷹
- インドア・インターナショナルスクール・イン・ジャパン
- ウィローブルックインターナショナルスクール
- ◎開智日本橋中学・高等学校
- カナディアン・インターナショナルスクール
- K・インターナショナルスクール
- サマーヒルインターナショナルスクール
- シナガワインターナショナルスクール
- 清泉インターナショナルスクール
- セント・メリーズ・インターナショナルスクール
- サイシヤインターナショナルスクール
- グローバルインディアンインターナショナルスクール東京
- 玉川学園中学部・高等部
- 東京インターナショナルスクール
- ◎東京学芸大学附属国際中等教育学校
- 東京都立国際高等学校
- 町田こぼと幼稚園
- みずほスクール
- ◎武蔵野大学附属千代田高等学院
- 代々木インターナショナルスクール

神奈川県

- ◎神奈川県立横浜国際高等学校
- キッズ大陸よこはま中川園
- サンモール・インターナショナルスクール
- 聖ヨゼフ学園小学校
- ◎法政大学国際高等学校
- ホライゾン・ジャパン・インターナショナル・スクール
- ◎三浦学苑高等学校
- やまた幼稚園
- 横浜インターナショナルスクール

山梨県

- 山梨学院幼稚園
- 山梨学院小学校
- ◎山梨学院高等学校
- ◎山梨県立甲府西高等学校

長野県

- インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢
- インターナショナルスクールオブ長野
- ◎松本国際高等学校
- 若草幼稚園

岐阜県

- サニーサイドインターナショナルスクール

奈良県

- 育英中学校・高等学校

兵庫県

- ◎AIE国際高等学校
- カナディアン・アカデミー
- 関西国際学園
- 神戸ドイツ学院
- マリスト国際学校

岡山県

- ◎朝日塾中等教育学校
- アブロードインターナショナルスクール岡山
- ◎岡山理科大学附属高等学校

広島県

- AICJ高等学校
- ◎英数学館小・中・高等学校
- つきのひかり国際保育園
- 広島インターナショナルスクール
- ◎広島県立広島敏智学園中学校・高等学校

高知県

- 香美市立大宮小学校
- ◎高知県立高知国際中学校・高等学校

福岡県

- 福岡インターナショナルスクール
- ◎福岡第一高等学校
- リンデンホールスクール中高学部

熊本県

- 熊本インターナショナルスクール

沖縄県

- オキナワインターナショナルスクール
(沖縄国際学院高等専修学校)
- ◎沖縄尚学高等学校



(凡例)

- 公立IB校の所在都道府県
- 国私立IB校の所在都道府県
- 青 字：学校教育法第1条に定める学校（いわゆる1条校）
- 青 字下線：国公立IB校
- ◎：デュアルランゲージ・ディプロマ・プログラム（DLP）実施校

※認定校・候補校は2021年12月31日時点(計175校)
 PYP：認定校53校 候補校10校
 MYP：認定校29校 候補校12校
 DP：認定校58校 候補校13校

1. 学校・自治体へのIB導入への必要な支援

①ヒアリング面談を含めたIB啓発活動の充実 *協力：IB機構

—IB教育に関するヒアリング面談に関する案内を学校・教育委員会宛に送付

対象：教育委員会（市町村区、都道府県、政令指定都市）

学校（SGH校・SSH校・WWL校・私立小中高等学校・全国国公立大大学附属学校）

—アプローチ済み：教育委員会（11機関） 学校（16校） *2月9日時点

*IB機構職員やIB教育導入サポーターもヒアリングに適宜同席

—主なヒアリングでの相談事項

（例）IBプログラム：日本語DP／各プログラムの接続／IBの授業内容／DPの評価／

DP未取得の場合の対応／IBの適切なクラスサイズ／導入によるインセンティブ／
学習指導要領との読み替え／

IB教員・研修：力量あるIB教員の配置・採用の方法／外国人教師の任用・待遇／
必要な教員研修（公式ワークショップ）

認定の過程：IB認定のプロセス／導入に必要な経費（既存施設の改修経費等）／
国による導入のための経費支援の有無／公立校での導入対象校

進学：IBスコアを活用した国内・海外大学進学

日本の中学・高校受験対応とIBプログラムの両立

その他：他の自治体でのIB導入の動き／生徒募集への懸念／授業料負担増への懸念

*文部科学省・IB教育推進チラシ

あなたの地域の小・中・高校からもグローバル人材を輩出！
国際バカロレア
を導入してみませんか？

グループワーク中心の授業
生徒の意思が主体の進路指導(例)

国際バカロレア (IB) 修了生の声
国際バカロレアを担当する教員の声

でも、「国際バカロレア」ってそもそも何だろう？
どれくらいお金がかかるんだろう？
授業を担当する先生はどうしたらいいの？

そんなお悩みの解決、
文部科学省IB教育推進コンソーシアムがお手伝いします！
お問合せ先

文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局 (アオビヤビル・インターナショナルスクール内) Tel: 070-4448-1404 Fax: 03-5997-0091 E-mail: consortium.info@aobijapan.jp
文部科学省大臣官房国際課 Tel: 03-5253-4111 (ex. 3222) Fax: 03-6734-3669 E-mail: med-iktantou@med.go.jp
国際バカロレア機構 日本担当地域開発マネージャー 藤野 あゆみ(玉川大学教授) E-mail: ayumi.hoshino@ibo.org

1. 学校・自治体へのIB導入への必要な支援

②IB導入好事例に関する集約と共有 *IBに関する情報共有プラットフォーム（AirCampus）にて下記のコンテンツを公開中

【コンソーシアムシンポジウム・セミナーのアーカイブ動画】

(赤字：今年度更新・追加資料)

国際バカロレア推進シンポジウム（第1回～6回）／IB地域セミナー（2019年～2021年度）

【IB教員・修了生インタビュー】

東京学芸大学教職大学院／東京学芸大学附属国際中等教育学校／昌平中学校／茗溪学園中学校高等学校／
市立札幌開成中等教育学校／岡山理科大学／英数学館小・中・高等学校

【授業関連動画】

Aoba Japan International School／筑波大学附属坂戸高校／昌平中学校／茗溪学園中学校高等学校／仙台育英学園高等学校

【IB認定校における教育資料】

市立札幌開成中等教育学校「開成の歩み」「MYP Personal Project」「英語科Phaseの仕組みについて」／
仙台育英学園高等学校「一条校への国際バカロレアプログラム導入」「IBDP デュアルランゲージで行う TOK 授業」／
神奈川県立横浜国際高等学校「国際バカロレア認定推進校平成30年度研究開発実施報告書」／
開智日本橋学園中学・高等学校「オンライン授業の取組み」／ 聖ヨゼフ学園小学校「聖ヨゼフ学園小学校のあゆみ」／
静岡サレジオ小学校「初等教育におけるIB PYP の探究型概念学習の有効性」／開智望小学校「『概念的思考』とヘーゲルの『推理論』」／
東京学芸大学附属国際中等教育学校「紀要論文」（*IBを含むすべての紀要論文）

【IB公式日本語資料】

IB認定に関する資料／プログラム関連資料（PYP、MYP、DP）

【コンソーシアム通信の発行】

月2回のIBに関する情報・ACファシリテーター寄稿コラムの発信（AirCampus登録会員ならびにコンソーシアム協力校・機関を対象）

1. 学校・自治体へのIB導入への必要な支援

③シンポジウム・IB導入セミナー・地域セミナー等の各種イベントの実施

—第6回国際バカロレア推進シンポジウム（2021年8月28・29日）オンライン開催

テーマ：「国際バカロレア教育で学校・地域・社会が変わる」

内容：自治体でのIB導入特別講演／教員トークセッション／企業人とIB生によるトークセッション

* 申込者数：1113名（Zoom配信）

—学校・自治体向けIB導入セミナーをオンライン開催

- ・ 第1回導入セミナー 2021年6月30日 申込者数：79名
- ・ 第2回導入セミナー 2021年9月1日 申込者数：69名
- ・ 第3回導入セミナー 2021年12月8日 申込者数：90名

—IB地域セミナーを全国各地で開催（2021年度予定）

- ・ 北関東（オンライン開催） 2021年9月18日 申込者数：135名
- ・ 東北（青森県・青森市） 2021年9月26日 申込者数：43名
- ・ 北陸（石川県・金沢市） 2021年10月23日 申込者数：23名
- ・ 中国（鳥取県・米子市） 2021年11月13日 申込者数：36名
- ・ 甲信越（長野県・松本市） 2021年12月11日 申込者数：29名
- ・ 九州（長崎県・佐世保市） 2022年1月12日 申込者数：60名
- ・ 東海（オンライン開催） 2022年2月12日 申込者数：261名

【導入セミナーのイベント内容】

- 国際バカロレアの推進について
- IB教育プログラムの導入事例
- IB認定プロセスについて

【地域セミナーのイベント内容】

- 国際バカロレアの教育実践事例について
- 国際バカロレア教育の魅力について語る
トークセッション
- AirCampusファシリテーターならびに
IB教育導入サポーターとの情報共有会

*第6回国際バカロレア推進シンポジウム



*IB地域セミナーの様子



2. IB教員養成における量的拡大と質的充実

①教員養成課程を有する大学におけるIB教育に対する理解の促進

一教員養成に関するAirCampusカフェの実施（2021年11月14日） 申込者数：30名

【内容】2021年3月に教員養成コースを卒業・修了し、現在IB認定校で勤める教員の方に就活の様子や卒業後の活躍、大学時代のIB教員養成などエピソードを語っていただく。

【テーマ】「IB教員養成とキャリア開発」

【対象者】将来IB教員志望の高校生、大学生、大学院生

【担当ファシリテーター】都留文科大学 原和久氏、岡山理科大学 眞砂和典氏

*コンソーシアムHPにてIBに関する教員募集情報ページも開設



②IBの考え方（教科横断的なアプローチ等）に関する研修会の推進

一コンソーシアムHPならびにAirCampusにてIB関連校（学校・大学）における各種イベントの案内を掲載

（例）岐阜大学教育学部音楽教育講座松永研究室「国際バカロレアMUSICシンポジウム」

神奈川県立横浜国際高等学校「令和3年度公開研究授業一覧」

仙台育英学園・ホライゾン学園「IBオンラインセミナー 在校生からのIBDP紹介」

岡山理科大学附属高等学校「第2回TOK学び合いの会」

③国内のIB公式ワークショップの開催充実（IB機構との連携）

一国内の公式日本語ワークショップの開催をIB機構に要請

開催実績：公式バーチャルワークショップ（2021年8月2日～4日、11月12日～14日、12月17日～19日）

3. 生徒・保護者へのIB教育に関する情報提供

①生徒・保護者向けのIB教育の基礎情報の発信

ーコンソーシアムHPやAirCampus等を通じたIB基礎情報（FAQ等）の発信

②生徒・保護者向けのIB啓発セミナーの実施

ー国内における学校相談会・進路相談会等へのセミナーへの参加

（例）帰国生のための学校説明会・相談会への参加（主催：海外子女教育振興財団）日時：2021年7月26日～8月2日（Zoomによる相談会）

ーIB講話動画「国際バカロレアの推進について」「小学校におけるIB教育」「中学校におけるIB教育」「高校におけるIB教育」「IB修了生を求める大学」

③IBを活用した国内・海外大学への進学情報

ーIBを活用した国内・海外大学の進学情報について

*コンソーシアムHPでのIB基礎情報

The screenshot shows the 'IB Education Promotion Consortium' website. The main heading is '知る' (Know). Under the heading, there is a section titled '日本におけるIB教育' (IB Education in Japan). The text explains that the Consortium aims to increase the number of IB-recognized schools in Japan to 200 by 2018. It lists several initiatives: 1. Supporting schools to become IB-recognized, 2. Promoting IB in Japanese schools, and 3. Promoting IB in international schools. The website also features a navigation menu with '知る' (Know), '学ぶ' (Learn), '参加する' (Participate), '本コンソーシアムについて' (About the Consortium), '教員募集' (Teacher Recruitment), and 'AirCampus 新規登録/ログイン' (New Registration/Login).

*生徒・保護者向けIB啓発講演スライド

The slide is titled '海外子女教育振興財団主催 帰国生のための学校説明会・相談会(オンライン) 国際バカロレアの推進について' (Organized by the Overseas Children Education Promotion Foundation, Online School Information Session and Consultation for Returning Students: Promotion of International Baccalaureate). It features an illustration of a globe, a stack of books, and people. At the bottom, it says '文部科学省 IB教育推進コンソーシアム事務局長 小澤 大心' (Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, IB Education Promotion Consortium Executive Director, Daikoku Ozawa) and '(資料作成日:2021年7月6日)' (Material creation date: July 6, 2021).

*HPでのIBを活用した大学入試概要の公開

The screenshot shows the 'IB Education Promotion Consortium' website. The main heading is '知る' (Know). Under the heading, there is a section titled 'IBを活用した入試制度' (Admission System Utilizing IB). The text explains that the Consortium provides information on university admission systems that utilize IB. It lists several initiatives: 1. Providing information on university admission systems that utilize IB, 2. Promoting IB in Japanese schools, and 3. Promoting IB in international schools. The website also features a navigation menu with '知る' (Know), '学ぶ' (Learn), '参加する' (Participate), '本コンソーシアムについて' (About the Consortium), '教員募集' (Teacher Recruitment), and 'AirCampus 新規登録/ログイン' (New Registration/Login).

4. IB生に対する財政支援について

IB認定校での在籍生への財政支援の状況把握ならびに既存の国内奨学金支援団体との連携の検討

ーコンソーシアムHPにて高校生等への修学支援・問合せ一覧を共有

<高等学校等就学支援金等による支援>

公立高等学校における就学支援金（現行制度）の問合せ先

公立高等学校授業料無償制（旧制度）の問合せ先

私立高等学校における就学支援金（現行制度及び旧制度）の問合せ先

<家計が急変した世帯への支援>

公立高等学校等における授業料減免について

私立高等学校等における授業料減免について

<高校生等奨学給付金による支援>

高校生等奨学給付金のお問合せ先一覧

<高等学校等就学支援金における外国人学校の指定について>

高等学校等就学支援金制度の対象として指定した外国人学校等の一覧

5. 企業視点からのグローバル人材の必要性

IB修了生とグローバル人材の資質能力に関する多角的な検証・エビデンスの収集 ならびに活躍するIB修了生のグローバルなキャリアパス事例の共有

ー第6回国際バカロレア推進シンポジウム

- ・事例共有セッション「IB教育で子どもが変わる！～キャリアパス・子育て～」
- ・特別トークセッション「IB教育で社会が変わる！企業人×IB生によるトークセッション」



卒業後のキャリアパス③

外資系広告代理店に就職

・世の中のためになるもの、技術的に素晴らしいものであっても人々に認知されていない課題がある。

・「モノ・コト」がどのように認知され、選ばれるようになるかを学ぶために外資系の広告代理店に就職

その他携わってきたこと



日本学生トライアスロン連合の理事として
学生トライアスロンの大会運営、
オリンピックの事前合宿に通訳として帯同
←
那須塩原市事前合宿
オーストラリアトライアスロン代表

本日のトークセッションの入口

▶IB生は今の企業活動や社会情勢をどう
見ているか？
社会にどう関わろうとしているか？

▶企業（実社会）はこれからの社会を担
う若者に何を求めているのか？

6. その他（今年度のコンソーシアム活動）

①国際バカロレア・ディプロマ・プログラムと学習指導要領との対応関係について

コンソーシアムに設置された「学習指導要領—IBカリキュラムの読替えに係る作業部会」の調査を行い、IBDPカリキュラムと学習指導要領との対応関係の整理を行った。その結果を踏まえ、IBDP認定校における教育課程の基準の特例の一部改正（令和3年文部科学省告示第202号）が行われた。

■ 必修科目の対応関係

国際バカロレア・ディプロマ・プログラム	高等学校学習指導要領 (令和3年改訂)
ランゲージA：ランゲージ・アンド・リタラチャー	現代の国語、言語文化
ランゲージA：リタラチャー	言語文化
ジオグラフィ	地理総合
ヒストリー	歴史総合
マセマティックス：アナリシス・アンド・アプローチ	数学I
マセマティックス：アプリケーションズ・アンド・インタープリテーション	数学I
フィジックス	物理基礎
ケミストリー	化学基礎
バイオロジー	生物基礎
ミュージック	音楽I
ヴィジュアル・アーツ	美術I
ランゲージB	英語コミュニケーションI
セオリー・オブ・ナレッジ	総合的な探究の時間

■ 必修科目以外の対応関係

国際バカロレア・ディプロマ・プログラム	高等学校学習指導要領 (令和3年改訂)
ランゲージA：ランゲージ・アンド・リタラチャーSL	論理国語、文学国語、国語表現
ランゲージA：ランゲージ・アンド・リタラチャーHL	論理国語、文学国語、国語表現、古典探究
ランゲージA：リタラチャー	論理国語、文学国語、国語表現、古典探究
ジオグラフィ	地理探究
ヒストリー	日本史探究、世界史探究
エコノミクス	政治・経済
マセマティックス：アナリシス・アンド・アプローチSL	数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
マセマティックス：アナリシス・アンド・アプローチHL	数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
マセマティックス：アプリケーションズ・アンド・インタープリテーションSL	数学Ⅱ、数学A、数学B
マセマティックス：アプリケーションズ・アンド・インタープリテーションHL	数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
フィジックスHL	物理
ケミストリーHL	化学
バイオロジーHL	生物
ミュージック	音楽Ⅱ、音楽Ⅲ
ヴィジュアル・アーツ	美術Ⅱ、美術Ⅲ
ランゲージB	英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

6. その他（今年度のコンソーシアム活動）

②AirCampusカフェの実施

【目的】 AirCampus会員が話がしやすいクローズドな環境にて、双方向で対話できる場(オンライン)を提供し、
IB教育および特定のテーマに関する学びを深め、理解を促進する。

【対象者】 教員・教育関係者／学校経営者／教育委員会、自治体／保護者（各回により参加対象者は異なる）

【テーマ】 「IB校におけるトラブルシューティングの実際（MYP校・DP校の事例共有）」（2021年7月21日）申込者数：30名

「今さら聞けないPYPの話」（2021年10月15日）申込者数：21名

「IB教員養成とキャリア開発」 （2021年11月14日）申込者数：30名

【今後の予定】 「高大接続にIB入試を生かしたい！けどわからない！—IBのイロハのイから語り始めよう」（2022年3月4日）

「学校現場が求めるIB教員について」（2022年3月9日）

6. その他（今年度のコンソーシアム活動）

③IBの教育効果に関する調査研究

【目的】 文部科学省が導入を促進してきたIBの教育効果について、我が国特有の状況を踏まえつつ、政策立案のためのエビデンスとなり得る客観的な定量的・定性的検証を行い、以て今後のIBの普及促進において有益な示唆を得ること

【テーマ】 ① IB教育の受講によって児童生徒が培う学力の変化に係る調査研究（委託先：筑波大学）

② 日本国籍と外国籍の児童生徒が共に学ぶ教育環境の構築へのIB教育の寄与に係る調査研究（東京学芸大学）

* 議題2にて報告

④IBに係る実態調査

【目的】 IB生の進路決定の実態及びデュアルランゲージ・ディプロマ・プログラム(日本語DP)の状況ならびにIBを活用した国内の大学入学者選抜の実施状況を把握し、国内におけるIB教育の普及ならびにIBを活用した大学入試の推進に活用する。

【対象】 日本国内のIBディプロマ・プログラム認定校・候補校のうち、学校教育法第一条に定める学校
IBを活用した大学入学者選抜を実施する国内大学

【内容】 ・IB生進路決定実態調査

・デュアルランゲージ・ディプロマ・プログラムに関するアンケート調査

・国際バカロレア（IB）を活用した国内の大学入学者選抜に関する調査

* 調査概要については次ページ参照

IBに係る実態調査【概要】

○ IB生進路決定実態調査 [IB生(高校3年生)または修了生]

調査期間	2021年8月1日～9月30日
調査対象	日本国内のIBディプロマ・プログラム認定校・候補校のうち、学校教育法第一条に定める学校（44校）
調査方法	質問紙調査（回答方法：Webによる回答）
回答数	140名（21校）
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none">・ IBでの学びについて－IBを選んだ理由、IBの学びによる変化や身についた力 興味のある学問的専門分野や将来やってみたい仕事や夢・ 進路の決定について－魅力を感じる進路（国内／海外）、進路の決定要因 進路に関する情報収集方法、大学受験形態

○ IB生進路決定実態調査 [進路指導担当教員]

調査期間	2021年8月1日～9月30日
調査対象	日本国内のIBディプロマ・プログラム認定校・候補校のうち、学校教育法第一条に定める学校（44校）
調査方法	質問紙調査（回答方法：メール、Webによる回答）
回答数（率）	37校（84％）－ 認定校32校、候補校（2021年8月時点）5校
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none">・ 進路指導の体制・ 指導時に参考している情報媒体・ 大学の案内に記載を希望する項目・ IBを活用した入試について感じる事

IBに係る実態調査【概要】

○ デュアルランゲージ・ディプロマ・プログラムに関するアンケート調査

調査期間	2021年8月1日～9月30日
調査対象	日本国内のIBディプロマ・プログラム認定校・候補校のうち、学校教育法第一条に定める学校（44校）
調査方法	質問紙調査（回答方法：メール、Webによる回答）
回答数（率）	43校（98％）－認定校35校、候補校（2021年8月時点）8校
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none">・IBDP生数ならびにIB科目履修生数の推移・IBDP科目の指導言語と科目履修人数・修了生の進学先 <p>【英語等DP校のみ対象】</p> <ul style="list-style-type: none">・英語等でIBDPを実施している理由・科目実施にあたっての課題、対応策 <p>【日本語DP校のみ対象】</p> <ul style="list-style-type: none">・日本語DPを実施している理由・グループ3からグループ6の科目のうち、英語等で実施している科目名と、その科目を選んだ理由・上記実施にあたっての課題、対応策

IBに係る実態調査【概要】

○ 国際バカロレア（IB）を活用した国内の大学入学者選抜（基礎調査）

調査期間	2021年8月1日～9月30日
調査対象	IBを活用した大学入学者選抜を実施する国内大学 68校
調査方法	質問紙調査（回答方法：メールによる回答）
回答数（率）	65校（96％）
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none">・対象学部・対象者（IB資格者のみを対象 / IB資格者以外も対象）・求めるIBスコア基準（公開している場合）・募集人数

○ 国際バカロレア（IB）を活用した国内の大学入学者選抜に関するアンケート調査

調査期間	2021年8月1日～9月30日
調査対象	IBを活用した大学入学者選抜を実施する国内大学 68校
調査方法	質問紙調査（回答方法：メール、Webによる回答）
回答数（率）	45校（67％）
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none">・IBを活用した入試導入の経緯、動機、目的・導入時の課題、対応策・入試内容の設計における工夫、留意点・IB生に対する期待（資質、英語運用能力）・IB生入学後の取り組みの様子、周囲への影響